

平成29年度碧南ふれあい作業所指定管理者審査委員会 会議録

1 日時

平成29年8月23日（水）午後1時30分から午後2時15分まで

2 場所

碧南市役所 2階 談話室3

3 出席者及び欠席者

(1) 出席委員

ア 市職員

碧南市副市長 松井 高善（委員長）

碧南市総務部経営企画課長 生田 和重

イ 学識経験を有する者

東海税理士会刈谷支部副支部長 伴野 義雄

愛知教育大学准教授 岩満 賢次

ウ 各種団体を代表する者

民生委員児童委員協議会代表 鳥居 隆幸

心身障害児者を守る会会長 小林 明子

NPO法人ゆるりん理事長 磯貝 厚子

(2) 事務局職員

福祉子ども部長 岡崎 康浩

福祉課長 金原 厚夫

福祉課社会福祉係長 岩月 保

福祉課社会福祉係主事 澤田 直也

(3) 指定管理者

碧南ふれあい作業所所長 竹内 涼

社会福祉法人ダブルエッチジェー 法人本部事務長

4 傍聴者

3名

5 議題

(1) 平成28年度事業報告及び収支決算について

(2) 平成29年度事業計画及び収支予算について

(3) その他

6 議事の要旨

(1) あいさつ（松井委員長）

(2) 議題

(1) 平成28年度事業報告及び収支決算について

指定管理者が会議資料に基づき、議題（1）を説明した。その後、審議した結果、承認された。

<主な意見・質疑>

【委員】

利用者の高齢化が進んでいるとのことであったが、現在のふれあい作業所の通所者の年齢層はどのような状況であるか。

【指定管理者】

40歳前半から50歳後半にかけてが一番多い。また、一方で高校卒業したての未成年もおり、日中活動メニューを提供するにあたって、20歳ぐらいの利用者と60代の利用者とは、同じ活動をしていくことは困難であるため、対象者の世代ごとに活動を実施することも検討していきたい。

(2) 平成29年度事業計画及び収支予算について

指定管理者が会議資料に基づき、議題（2）を説明した。その後、審議した結果、承認された。

<主な意見・質疑>

【委員】

資料16ページの予算のうち人件費支出において、平成28年度に比べ平成29年度は常勤職員が減額、非常勤職員が増額となっているが、その理由は。

【指定管理者】

常勤職員については、法人内の人事異動により、経験年数の長い職員が他事業所に異動し、その分の人材を新たに採用することによります。また、非常勤職員については、人員数を増加していく予定で、このため全体的な人数の増加を予定しております。

【委員】

同資料において、現年度と前年度の予算額を記載してあるが、審査の円滑化のため、今後はこれに加え差額の記載をしていただきたい。

【指定管理者】

今後の会議資料には、差額欄の追加をいたします。

【委員】

資料12ページに職員体制の記載があるが、常勤職員と非常勤職員の人数の内訳は。

【指定管理者】

常勤が11名、非常勤が17名です。

【委員】

そのうち、常勤職員の勤続年数は。

【指定管理者】

3年未満のものが3名、3年以上5年未満のものが2名、5年以上10年未満のものが3名、10年以上のものが3名です。

(3) その他

議題、連絡事項等なし。